

立川市老連

会報

第134号

会員数 6,546 人 (30.4.1 現在) 9 地区 86 クラブ

立川市老人クラブ連合会広報部
発行責任者 松下 元親
〒190-0023
立川市柴崎町 5-11-26
立川市柴崎福祉会館内
電話 042-523-4012
042-521-3733 (直通)
制作・印刷 株式会社ニチコミ
電話 03-5718-3900
<http://www.nichicom.com>

活動拠点紹介

柴崎福祉会館でほっと一息

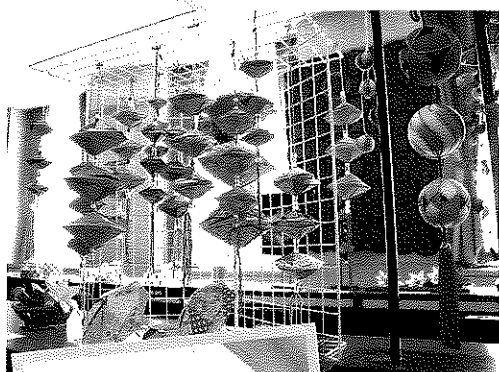


柴崎福祉会館
立川市柴崎町 5-11-26
042-523-4012

立川市老人クラブ連合会の事務局の入っている柴崎福祉会館は立川で最大、歴史のある福祉会館。広いロビー、温泉気分いっぱいの浴室が自慢です。さまざまな催し物も開催しています。ぜひ、皆さんもご利用ください。

開館時間…9時～17時
休館日…日曜日、祝日（敬老の日と文化の日を除く）、年末年始（12月29日から1月3日まで）
アクセス…立川駅南口2番乗り場より、立川バス・西武バスにて「福祉会館前」停留所下車。

平成30年度ふれあい作品展



立川市・立川市老人クラブ連合会主催「ふれあい作品展」が、1月21日（月）～25日（金）まで5日間、柴崎福祉会館会議室で開催されました。

出展者のレベルも年々向上しているというのが観覧者からの声でした。例に挙げると、貼り絵が絵画に間違っって見える、絵画が写真に見える等、観覧者に問われる場面がありました。

来年度作品展の出展品を、過去に出展された方、一度も出展されていない方も趣味を活かして、今から準備をしていただき、より多くの出展を期待します。

観覧者は5日間で444人、例年より多くの方々に見ていただきました。特に今回の展示会は公務多忙の中、衆議院議員・長島昭久氏、小田原潔氏が秘書同伴で観賞されました。

鑑賞者を足止めする逸品が展示

文化部 阿部 春男



東京都老人クラブ大会

平成30年度の立川市老人クラブ連合会は大活躍の連続でした。6月の東老連の輪投げ大会で六番組長寿会が優勝。10月のペタンク大

会長あいさつ



大活躍の平成30年

今年も躍進を

立川市老人クラブ連合会 会長 松下 元親

会では豊生会 A が優勝、すずかけの会が準優勝と素晴らしい戦果をあげました。

さらに、11月の第32回東京都老人クラブ大会では優良老人クラブとして立川市のやよい会、大山けやき会が受賞。育成功労者として斉藤静子さん（仲和寿会）、土方喜代子さん（高松千歳会）、鴨藤弘さん（松中倶楽部）、福田良満さん（東会）、そして育成指導功績者として、和田悦子さん（立老連副会長）、酒井守利さん（立老連会計監査）が表彰されました。また、第47回全国老人クラブ大会では、恐縮ですが、私が立老連会長として育成功労表彰を受章いたしました。

組織にとって人材の充実が最大の力です。「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」を合言葉に、国が掲げる「地域共生社会」の充実を常に目指す各クラブの限りないご発展と会員の皆さまのご健勝を祈念いたします。

立老連新年会

平成最後の新年

209人が寿ぐ



にぎにぎしく開催

冬晴れに恵まれた1月22日（火）、市内の老人クラブ会長・副会長等209人が柴崎福祉会館大広間に集い、来賓を迎えて平成31年の立老連新年会を正午から盛大に開催しました。

高橋総務部長の司会で始まり、和田副会長の開会の言葉の後、松下会長のあいさつと続きました。引き続き、ご出席いただきました来賓の方々の祝辞と紹介に入りました。

村本慎治副会長の乾杯の音頭で懇親会に入り、杯を交わし会が盛り上がった頃合いで、山田総務部副部長と高橋総務部長の進行で余興が始まり、舞踊に続きカラオケが賑やかに披露され、閉会の時刻となりました。

私たちは立老連の活動を応援しています。

立老連活動報告(30年12月～31年3月)

月	日(曜日)	活動事項(状況)
12	4(火)	立老連幹部会・理事会・正副会長会 文化部会 会報第133号発行
	10(月)	立川市共催健康体操(参加者32人)
	12(水)	女性部手芸づくり(吊るし飾り)
	13(木)～14(金)	東老連市区町村老連会長役員宿泊研修(群馬県猿ヶ京温泉:松下会長、和田・土方副会長参加)
	19(水)	女性部手芸づくり(吊るし飾り)
	25(火)	体育部正副部長会(平成31年度体育部事業計画策定)
	10(木)	東老連新年会(目黒雅叙園:松下会長、中島・村本副会長参加)
1	15(火)	立川市自治会連合会新年会(パレスホテル:松下会長参加)
	19(土)	文化部会(ふれあい作品受け入れ、会場づくり)
	21(月)～25(金)	ふれあい作品展(出展者118人・出展作品130点・観覧者444人)
	22(火)	立老連新年会(参加者209人:会員193人・来賓15人・事務局長)
	23(水)	旅行部会(旅行会社3社企画書ヒアリング)
	26(土)	文化部会(ふれあい作品搬出)
	30(水)	東老連「認知症予防講座」(アイムホール:和田副会長他7人参加)
2	1(金)	第1回3・3プログラム(参加者44人)
	5(火)	立老連幹部会・理事会・正副会長会 女性部会(1月の事業報告等)
	6(水)	女性部日帰り研修(栃木県日光市:土方副会長他4人参加)
	8(金)	旅行部会(旅行会社名鉄観光に決定)
	15(金)	第2回3・3プログラム(参加者51人)
	21(木)	第3ブロック「滑舌トレーニング」講座(武蔵村山市総合センター:土方副会長他5人参加)
	22(金)	第3回3・3運動プログラム(参加者44人)
		旅行部正副部長会(名鉄観光と最終協議)
	25(月)	女性部レクダンス講習会(参加者97人)
3	25(月)～26(火)	福祉総務課の補助金説明会
	5(火)	立老連幹部会・理事会・正副会長会 友愛実践活動講演会「住民の皆さんのための高齢者等の見守りガイドブック」説明 講師:東老連事務局長 吉井栄一郎氏 86人参加
	6(水)	広報部会(中川広報部長死去に伴い、会報134号の編集方針について)
	7(木)	東老連各老連会長・事務担当者会議(新宿ハイジア:栗原事務局長出席)
	8(金)	映画観賞会「郡上一揆」(アイムホール:鑑賞者385人)
	11(月)	東老連第2回健康講座「若返りリトミック」「ロコモティブシンドロームの考え方・重要性・具体策」 (アイムホール:49人参加)
	13(水)	役員選考委員会
	14(木)	広報部会(第134号の編集について協議)
	15(金)	総務部会(理事研修会の候補地について 旅行会社に説明)
	18(月)	東老連女性部常任委員会(新宿ハイジア:菅井常任委員出席)
	22(金)	東老連第3ブロック連絡会議(国立市体育館:松下会長他2人出席)
	25(月)	女性部レクダンス講習会(参加者110人)
	26(火)	体育部正副部長会(軽スポーツ大会プロ編成)
	27(水)	広報部会(会報第134号校正)

私たちは立老連の活動を応援しています。

平成30年度ふれあい演芸会

出演者と会場のコラボレーション 大盛況のうち閉幕

文化部長 阿部 春男

平成30年度ふれあい演芸会が、11年8日(木)～9日(金)、9時30分から2日間、柴崎福祉会館で開催されました。

出演された方は、都合により欠場もありましたが、2日間で185組・243人、参加者は過去最高の約700人くらいで会場

が熱気で満ちあふれました。

出演された方は、当初趣味で歌ったり、踊り始めたかと思いきや、日を重ねるごとに少しでも上手になりたい気持ちからそれぞれのカラオケ教室、舞踊の会等に入れられ、先生、お師匠さんに学び、地域で活躍されてきたことと思

ます。

カラオケは2コーラスまでですが年々レベルが上がり、モニターを見ることなく詞を自分のものとしている方が多数出演されているのが印象的でした。舞踊についても人数が一糸乱れずそろっており、できることであれば東老連の大会の出演に推薦したいほどでした。

今回特に、お名前を申し上げて失礼と存じますが、以前は詩吟されていた方で、今回は「稗搗乃歌」をご披露された、上保富子さん。御年96歳で、付き添いの方と手を携えて出演されました。高齢と思えない声量で会場も一瞬静まり返って、私たちもパワーをいただきました。

会場の皆様と出演された方々と一体になり、両日とも盛大に開催することができました。

私たちは立老連の活動を応援しています。

見事な歌声を披露



2018「シニア健康フェスタ東京」

元気に踊る 真っ赤なTシャツ

女性部 菅井 志げ子

11月21日

(水)、駒沢総合体育館において第3ブロック(立川・昭島・国立・国分寺・武蔵村山市)から、100人の方々によるレクダンス(港町十三番地)、エアロビクス(真っ赤な太陽)の演目で参加しました。

この演目は、5市の女性部長との話し合いで決めました。レクダンスは、高橋先生、エアロビクスは、岡部先生にご指導いただきました。

各市ごとに練習を重ね、全体での練習を2回、総合練習を市立第六中学校の体育館を貸していただき、途中休憩をとり、ビッシヨリ汗を流し、練習に励みました。

レクダンスは、みんなの息もピッタリと合い、とても上手に踊れました。

エアロビクスは、テンポが早く、

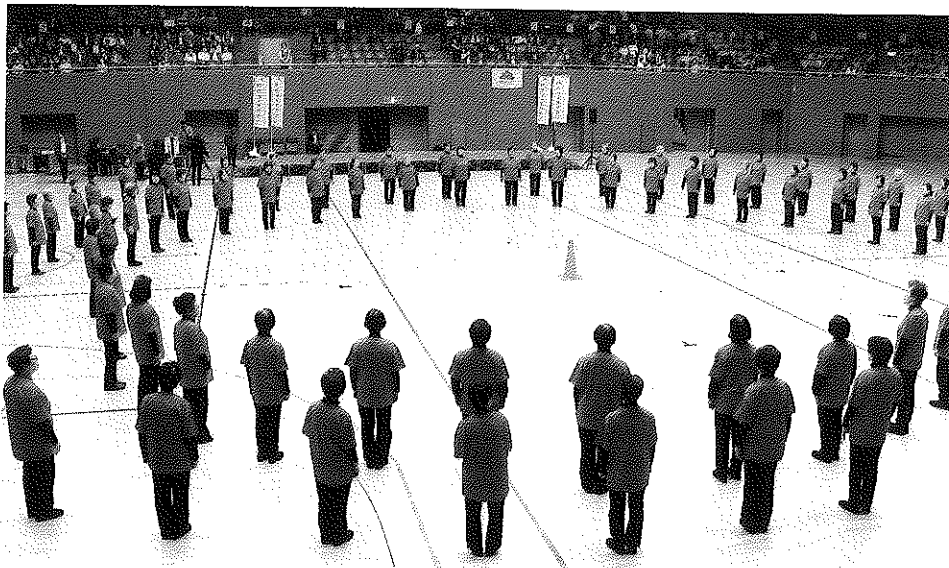
リズムをとるのが難しいようでした。はじめは1・2・3…、と声を出しリズムを取りながら、繰り返し練習を重ねるうち、だんだん声も小さくなり、リズムに乗り、動きのある踊りになりました。

健康フェスタの当日は、天候に恵まれ、渋滞もなく、駒沢体育館に着きました。

プログラムも順調に進み、いよいよ第3ブロックの出番、おそろいの赤いTシャツ、黒いズボンで入場。レクダンスは優雅に、エアロビクスはアップテンポのリズムに乗り、みんな笑顔で最後のポーズもバッチリと決めました。観客席からは、大きな拍手をいただきました。

その夜、6時のNHKニュースで健康フェスタの様子が放送され、インタビュに続き赤いTシャツで元気に「真っ赤な太陽」を

踊っている姿が映し出されました。一生懸命練習に、また素敵に演技した皆様、ご指導してくださいました高橋先生、岡部先生、会長さんをはじめ役員の皆様、体育館を貸してくださいました第六中学校、校長先生、本当にありがとうございました。



おそろいの赤いTシャツで踊りを披露

私たちは立老連の活動を応援しています。



大覚寺千手観音

秋の富士山を満喫

万寿美会 会長 廣澤 邦彦

11月29～30日の2日間、富士見地区懇親宿泊旅行を行い、総勢22人で焼津黒潮温泉に行ってきました。

立川市富士見町を8時に出発、八王子インターから厚木パーキングエリアで最初の休憩をして、一路東名・新東名と高速道路を渋滞もなく順調に南下、沼津サービスエリアでの長めの休憩は、暖かい良いお天気に駿河湾は太陽の光でキラキラ光っていました。しかし雲が多く、残念ながら、富士山は見る事ができませんでした。

た。

日本平で昼食後、オープンしたばかりの展望回廊から、駿河湾・清水港・伊豆半島、三保の松原方面を眺望、富士山は雲が多くて見えませんでした。

「焼津千手観音」を参拝、住職が観音像のお話をしてくれました。

正式には「千手千眼観世音菩薩」と言い、人々のあらゆる願いを叶え、全ての悩みを救ってくれる慈悲の仏

さまで、別名「大悲菩薩」とも呼ばれているそうです。

「焼津グランドホテル」から、富士山が見え、今日も快晴です。全員で記念写真を撮り、焼津さかなセンターで買物。清水に戻ってミカン狩り、平地で取りやすく食べ放題ですが、2～3個ぐらいでした。1袋300円で詰め放題は安い買い物でした。



ホテルの前で記念写真

昼食後、西富士道路から山梨方面へ朝霧高原道路を経由、富士山の山頂が見えてきました。「朝霧道の駅」で休憩して、中央高速で八王子インターから立川市富士見町へ、帰りも渋滞なしで順調に予定より早く着きました。全員事故もなく2日間とも快晴で暖かく、飲んで食べて買物して、楽しい旅でした。

私たちは立老連の活動を応援しています。

高松地区

日帰り旅行

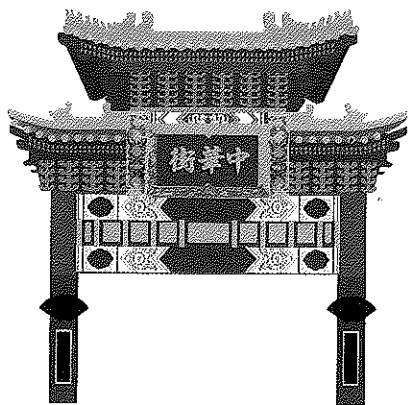
横浜中華街散策と

横須賀軍港めぐり

東友明朗会 中村 紀子

11月27日(火)、高松地区として本年度2回目の日帰り旅行を開催。参加者43人と多く、和やかに出発。中央高速から首都高を経て、横浜ベイブリッジを渡り横浜中華街へ。暖冬のせいか車窓から紅葉はあまり観られなかった。高速道路はそれほど渋滞もなく、スムーズに横浜中華街に到着。

午前中の到着でまだ開店前のお店も多く、観光客は少なく散策には良い条件。約1時間を色彩豊かな「関帝廟」の見学から、買い物と飲食それぞれ楽しい時間を過ごす。



昼食は走水(横須賀)でお刺身定食。さすが三浦半島からの地産の内容で皆満足。そしてメインの「横須賀軍港めぐり」へと出発。午前中の曇りから、午後は好天に恵まれ暖かく良い旅行日和となる。横須賀は私としては初めて。軍港に近づく道路の両側はヤシの木が植えられ、温暖な気候が感じられる。

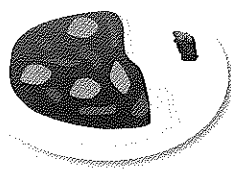
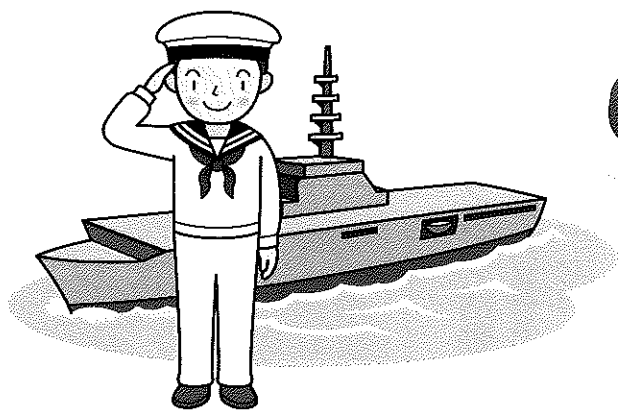
横須賀軍港巡りは、一日6回約45分の行程で約200人の乗船が可能。今回は雲一つない快晴、そして波静か。好天で2階席は満席。船内では案内人から詳しく艦船の紹介があり、大いに楽しむことができた。

この横須賀軍港は、アメリカ海軍と海上自衛隊の艦船が整備のため、両岸に停泊している。運がよければ原子力空母「ロナルド・レーガン」の雄姿を観ることができるとのことだが、残念ながら今回は見られなかった。しかし両岸に停泊している艦船の迫力は一見の価値はある。そしてこの艦船に付されている名前はすべて女性名とのこと。やはり女性かと妙に納得した次第。

船内では、かの有名な「横須

賀海軍カレー」の紹介もあり、下船後、売店は大賑わい。

この横須賀は、浦賀と歴史の舞台となったところだけに、明治から約150年という年に来られたのは、意義あるものと感じられた。帰路は、東名から圏央道を通り5時半ごろ無事到着。好天にも恵まれ、楽しい一日となった。



私たちは立老連の活動を応援しています。



踊り部の老練な舞

希望は一人でも多くの参加

柴崎地区 柴西ことぶき会
会長 加藤 幸雄

柴西ことぶき会は、柴崎町の西側に位置し、由緒ある普濟寺、澤稲荷神社、立川市立第一小学校の発祥の地（現在は柴崎四西公園）でもあり、閑静なところです。

定期的に行われる活動

◆毎月1日は柴崎四西公園の清掃。（ラジオ体操終了後）

◆毎月第2月曜日は定例会を開催し、当月誕生日の方に花束を贈呈します。欠席者の方には各班



賑やかな花見

長が家庭訪問しお渡ししています。

不定期で行う活動

◆1月には新年会を行います。

◆4月には公園にてお花見会を行います。

◆年1回会員の親睦旅行を実施します。今回は徳川氏発祥の地群馬県「世良田東照宮」へ行きました。

サークルについて

◆舞踊は柴西会館にて週2回練習を重ね、立老連芸能発表会、ふれあい演芸会はもとより地域の柴崎会館まつり、諏訪神社まつり、柴崎町文化祭等、各方面へ

積極的に参加しております。舞踊の指導者は高橋佳子先生であります。

その他の活動

◆立老連、柴老連の行事への参加、自治会のお祭り、餅つき等の参加、交通安全運動等、積極的に参加しております。

継続第一に 柔軟なクラブ活動

砂川西部地区 四番組長寿会
会長 卯月 平吉

◆立地と伝統

四番組長寿会は砂川地区のほぼ真ん中、いわゆる砂川四番組地域を拠点とする長寿会であります。砂川村は今から400年あまり前に徳川幕府の武蔵野新田開発の一環として開かれ、水利等の条件から今の砂川三番、四番あたりから集落が開かれたようであります。

砂川開発の歴史は聞き書きであるが、四番組長寿会のなかには四番組をして、砂川中心論が根強く、今もそんな伝統を感じることがあります。

事実、四番組長寿会の先輩たちは他に先駆けて、軽スポーツの合宿練

私たちは立老連の活動を応援しています。



社会奉仕の日に参加

習や、賑やかな泊旅行を実施した等の自慢話を良く聞きました。

◆組織状況と主な行事

四番組長寿会は、昭和40年2月に創立され、昨今の会員数はだいたい100人ほどで推移しております。当然ながら、組織は会則によって定められ、会長等の本部役員と住区会員との繋がりで組織を支える組長から構成され、必要に応じて幹事を置くことにしております。

主な行事は立老連および立老連砂川西部支部と連携して実施する、軽スポーツや奉仕活動等、そして会員の親睦を図るための旅行等を実施しています。加えて、女性会員の趣味を生かした懇親会や、見聞を広げ話題づくりになればと地域施設や歴史探訪などに取り組んでおります。

◆四番組長寿会活動の礎

老人クラブは高齢者が相集い、生きがいと健康維持に努め、仲間たちと地域活動を展開する団体であることには今も変わりはないと思います。しかしながら、高齢化が加速する社会環境の変化に対応するためには、老人クラブもさらなる多様性が求められていると思います。

老人クラブは会員も減少傾向にあり、時世の変化に順応しなければ組織の存続すら危うくなります。わが四番組長寿会も10年前に予期せぬ事態から会の維持を難しくしたことがあり、それを乗り越えた先輩たちの経験と反省が今の四番組長寿会活動の礎となっております。

◆事業計画の選択

先般、採択された「東京都老人クラブ大会」での宣言はそのとおりであります。しかし、私どもの今の組織力では独自で友愛活動や奉仕活動を積極的に展開するのは難しいので、今はクラブの強化を優先しながら、会員の皆が楽しく参加できる事業を実施しております。

そんな考え方で、四番組長寿会は会員の意向に応えるように事業の計画をし、一人でも多く仲間を増やしたいと思っています。結果として、四

番組長寿会が地域社会と共生し、事業も組織のニーズに応えながら進展することを願っております。

◆継続が一番

生物学者ダーウィンの説に「賢い者、強い者でなく変化に順応するものが生き残る」とのフレーズがあるようです。人生100年時代の不確実な世相の中では老人クラブ活動の先行きも、また、社会環境の変化に順応する対応力が求められていると思います。

よって、四番組長寿会は皆で協力しながら「人生100年時代」に適応するクラブにしたいと努めております。つまり、組織なくしては何もできないので、四番組長寿会は、なによりも「組織」の継続を第一に、仲間と集い柔軟に活動を展開したいと思っています。



親睦旅行で諏訪大社へ

私たちは立老連の活動を応援しています。

クラブ紹介

「おしゃべり喫茶・ときわ」オープン!

羽衣地区 常磐会

赤間 寛一

常磐会は、東京オリンピックが行われた昭和39年に、羽衣町一丁目自治会（羽衣会）に誕生しました。

町会の行事へ積極的に参加、協力するとともに、健康第一に・生きがい・友愛・社会奉仕などに楽しんで活動しています。

健康維持のため、盛んだった「ゲートボール」も年々、競技する人が減ってきました。そこで緑川第一公園を整備し、林体育部長のご指導をいただき「グラウンド・ゴルフ」を発足しました。日々練習を重ね、立老連の大会へも参加できるまでになりましたが、成績はまだまだです。

盆踊りの季節になると、数回の練習で踊りの輪に入っていました。が、定期的に踊りの稽古に励み、立老連の「芸能発表会」へ出演し楽しんでおり、現在は新舞踊に挑戦しています。

散歩や買い物等へ出かけると、顔見知りの方とお会いして立ち

話、「お元気?」「最近お体の具合は...」等あいさつを交わしたら、「さようなら...」でお別れすることが多い。

「お茶でも飲みながら気軽に話が出来る場所があるといいね...」の声を聞き、気軽にぶらりと立ち寄れる場所を、羽衣会会館を活用し、「おしゃべり喫茶・ときわ」としてオープンしました。

第3火曜日の午後1時から3時に開店しています。お茶やコーヒを飲み、お菓子を食べながら楽しくおしゃべりをしたり、ハーモニカの演奏で懐かしい歌を唄ったりしています。

また、羽衣包括支援センターさんによる軽い体操指導や、いろいろな情報等を聞いたりし、楽しい時を過ごしています。会員でない方でも自由に立ち寄っていただき「一人ぼっちの高齢者をなくそう」との声かけで活動を進めています。会員増にも

成果を上げています。その他の行事としては、新年会・お花見・定期総会・暑気払い・誕生日会や、社会奉仕活動として町内全般にわたるゴミ拾い(年3回)を実施しています。



生きがいを舞台で発表



気軽に集い仲間と談笑



スポーツで健康維持

私たちは立老連の活動を楽しんでいます

立老連主要活動スケジュール (31年4月～7月)

月	日(曜日)	行事事項	場所
4	9 (火)	幹部会・理事会 会報発行	柴崎福祉会館 —
	15 (月)	審判講習会	柴崎福祉会館
	22 (月)	女性部レクダンス	柴崎福祉会館
	26 (金)	総務部会	柴崎福祉会館
5	10 (金)	輪投げ大会	泉市民体育館
	14 (火)	立老連総会 (13:30)	柴崎福祉会館
	16 (木)	女性部日帰り研修会	栃木県日光市
	20 (月)	ベタンク大会	砂川中央地区 北多目的運動広場
	21～22 (火～水)	グラウンド・ゴルフ大会	砂川中央地区 北多目的運動広場
	23～24 (木～金)	グラウンド・ゴルフ大会予備日	砂川中央地区 北多目的運動広場
6	3 (月)	東老連レク・エアロ講習会	泉市民体育館
	4 (火)	幹部会・理事会	柴崎福祉会館
	10 (月)	体力測定	泉市民体育館
	13 (木)	第3ブロック輪投げ大会	武蔵村山市
	17 (月)	女性部レクダンス	柴崎福祉会館
	21 (金)	東老連輪投げ大会	渋谷区スポーツセンター
	24 (月)	東老連レクダンス講習会	
	27～28 (木～金)	関東ブロックリーダー研修会	
7	4 (木)	文化部会	
	5 (金)	芸能発表会	
	9 (火)	幹部会・理事会	
	19 (金)	広報部会	
	22 (月)	レクダンス	

俳句雑詠

東会 太田 潤子

独り聞く余情徒然除夜の鐘

東会 土橋 正躬

酒の後臍癒すやすずる粥

東会 千田 克子

嘆くまじ夫は冥途の冬遍路

東会 小林 勝元

年賀言ふじいばば笑ふ電話前

東会 福田 良満

脱臼に引かれて祖母の初詣

編集後記

同氏は、本誌広報部部長および地元栄町豊生会会長として活躍中のところ、去る2月20日、急逝されました。昨年、部長に就任されてから、特に、本誌の編集には情熱をかけて紙面の刷新に尽力され、なかなか、晩秋の會長・広報担当者向けに開催した研修会「新しい広報誌の作り方」は、市の広報課長から

故中川寿英氏を悼む

も称賛されております。

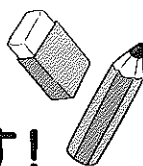
ここに、同氏の在任中の功績をたたえ、またそのご辛勞に、衷心より感謝申し上げます。

なお、今回は原稿の再回収・再編などに手間取りましたが、部員の尽力で無事発行できましたこと、御礼申し上げます。

広報部 酒井 守利

原稿
募集!!

皆様の
作品や原稿を
募集しています!



立老連・各地区などの報告記事以外に、会員の皆さまの随想、趣味、文芸、絵画、写真なども掲載したいと企画しています。奮ってご応募ください! (広報部)

お問い合わせは立老連事務局へ

☎042-521-3733

スポンサー各位への御礼

本誌発行に際して、ご協賛していただきましたスポンサー各位に厚く御礼申し上げます。倍旧のご厚誼を賜ることができますよう、今後も努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

立川市内の老人クラブと一緒に活動しませんか？

その魅力とは？

仲間がいる、見つかるということです。声をかけ誘ってくれる、そうした仲間がいることは大きな安心です。健康の保持、増進につながります。

老人クラブってどんな組織？

地域の仲間づくりを目的とする概ね60歳以上の人による自主的な組織・団体です。

生きがいをつくらう

人生には生きがいが必要です。趣味を生かしたクラブ活動や、仲間との語らいが生活にハリを与えてくれます。

活動は？

健康づくりや介護予防のための活動、相互に支え合う友愛活動、街の美化活動などの地域を豊かにする社会貢献活動にも取り組んでいます。

水郷めぐり
屋形船で



近江牛のすき焼きおいしかった!



近江八幡の街並み

新幹線でいざ出発 (新横浜駅)



活動紹介
(旅行部)



世界文化遺産の宇治平等院へ

私たちは立老連の活動を応援しています。